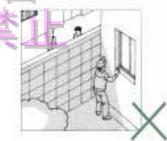
間違った認識

州見台

1. 高い塀や垣根は不審者の侵入を困難にする。

高い塀や垣根は侵入後の目隠しとなるため狙われやすいのが実態です。特に玄関や窓が死角になっている場合は侵入するための作業が 行いやすいので危険です



2. 小窓には面格子を取り付けているので大丈夫

面格子がついているから大丈夫といった油断は禁物です。ものによっては簡単に外されてしまうものもあります。必ず鍵をかけましょう



3. 犬を飼っているので不審者は侵入して来ない。

犬を飼っている家のほうが飼っていない家よりも狙われにくいのは事実ですが、安心して戸締りを疎かにすると狙われます。(お宅の犬が家に侵入した賊に対してのみ吠えるのであれば良いのですが、家の前を見知らぬ人が通行するたびに吠えるのであれば侵入して直ぐに家の裏手に忍び込む賊に対しての吠え方と区別がつきますか?)



4. 防犯性の高い鍵を取り付けているのでドアからの侵入は大丈夫。 どんなに開けにくい鍵(耐ピッキング)をつけていてもサムターン回しに は無力です。サムターン回しの対応と、2ロック以上の取り行けを行い ましょう



5. 防犯会社と契約しているので大丈夫。

契約している防犯会社は警報が鳴ってからどれくらいの時間であなたのお宅に駆けつけてこられるのでしょうか?手際の良い泥棒は5分以内で仕事を済ませ撤退します。防犯会社と契約している安心感から戸締りが疎かになっているとねらわれます。《最近では、安心と思いこみ防犯意識が薄く、且つ生活水準が高い家が多いことから狙われるケースも増えています》



6. 家には金目のものがないから安心。

昔から、家は貧乏だから大丈夫といった言葉をよく耳にしますがそれは 貴方がかってに思っているだけで相手はそうは思っていません。特に 当自治会員の皆様は狙われる環境にあります。